

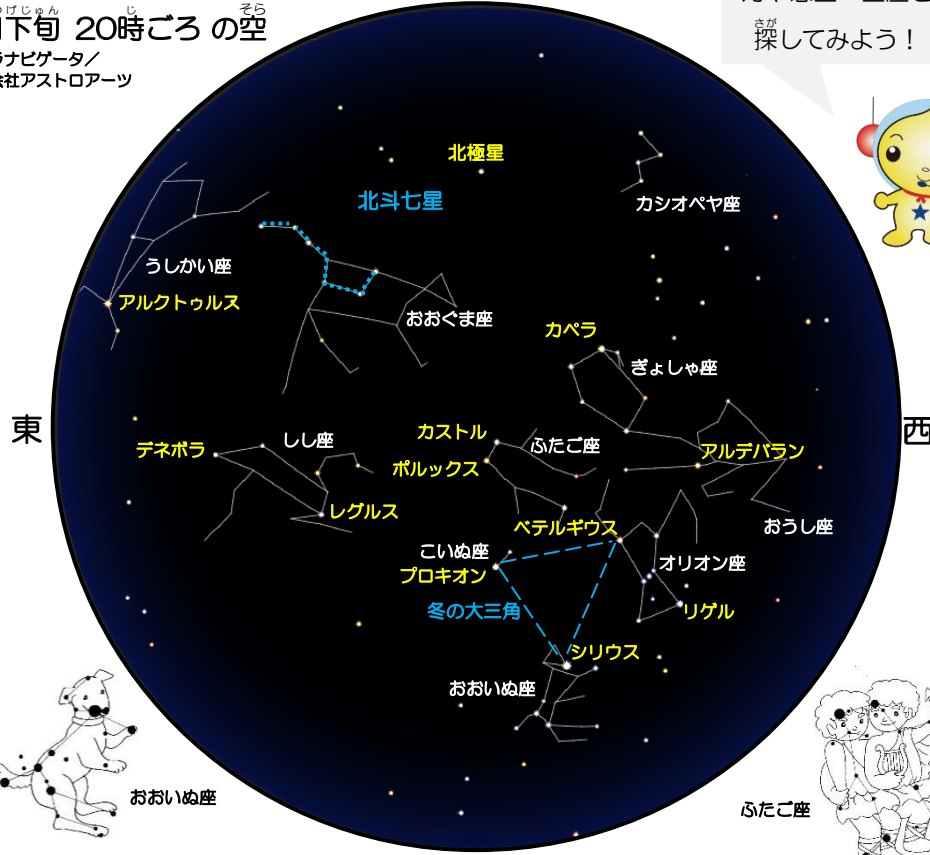
月刊 星空の散歩道 3月号

2022年

3月上旬 21時ごろ
3月下旬 20時ごろの空
ステラナビゲータ/
株式会社アストロアーツ

北

月や惑星・星座を
探してみよう!



おおおいぬ座



ふたご座

3月の星空

☆宵空の主な星座と明るい星☆

西から南の空に冬の星座、東の空に春の星座が見える。

- < 西 > おうし座 (アルデバラン)、オリオン座 (ベテルギウス、リゲル)、
- < 天頂 > ぎょしゃ座 (カペラ)、ふたご座 (カストル、ポルクス)
- < 南 > おおいぬ座 (シリウス)、こいぬ座 (プロキオン)
- < 東 > しし座 (レグルス、デネボラ)、うしかい座 (アルクトゥルス)
- < 北 > 北極星、カシオペヤ座、おおぐま座

☆天文トピック☆

3月13日 月とポルクスが接近
月とふたご座のポルクスがとても近づいて見えます。

3月21日 春分
太陽が春分点 (天の赤道と黄道の交点) を通過する日。

3月28~29日
月と金星・火星・土星が近づく
明け方、東の空で細い月と金星・火星・土星が近づいて見えます。見られるので、東の空が開けているところで見てください。

☆月の形の変化☆

- 3月3日 新月 ●
- 3月10日 上弦 ◐
- 3月18日 満月 ○
- 3月25日 下弦 ◑

☆3月の惑星☆

- 金星…明け方、東の空
- 火星…明け方、東の空
- 土星…明け方、東の空

<天文コラム> 宇宙を観る「眼」望遠鏡

望遠鏡というと、丸い筒のような形で、のぞき口に目をあててのぞき込むようにして見るものを思い浮かべるかもしれません。望遠鏡にはレンズを使った屈折望遠鏡や、鏡で反射させて見る反射望遠鏡など、いろいろな種類があります。通常は見る部分に接眼鏡というレンズを取り付けて像を拡大して見ます。また、接眼鏡を交換することで、倍率を変えることができます。ところで、天体は目で見える光の他に、紫外線や赤外線、レントゲンで有名な X 線やガンマ線といった、電磁波を発生しています。これらを観測することができる専用の望遠鏡があります。長野県野辺山にあるお椀型アンテナの電波望遠鏡もそのひとつです。この望遠鏡はとらえた電磁波をコンピューターで解析し、様々な天体の情報を収集し可視化します。2019年春に発表された「世界初のブラックホールの画像」も、世界中に設置された8つの電波望遠鏡の情報を組み合わせて可視化したもので、目で見て撮影されたわけではありません。

2021年12月25日、ジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡が打ち上げられました。ハッブル宇宙望遠鏡の後継機として、大気の影響がない宇宙で、より高性能な機器で観測するということが、今後の活躍が期待されます。

